

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	日穀製粉株式会社							
代表者名	氏名	小山 紀雄	役職名	代表取締役社長				
主たる事務所の所在地	長野市南千歳一丁目16番地2							
主たる事業の分類	大分類	E 製造業						
	中分類	09 食料品製造業						
主たる事業の概要	そば粉、そばミックス粉、小麦粉、米粉の製造および販売							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	2264	k1	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	11	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

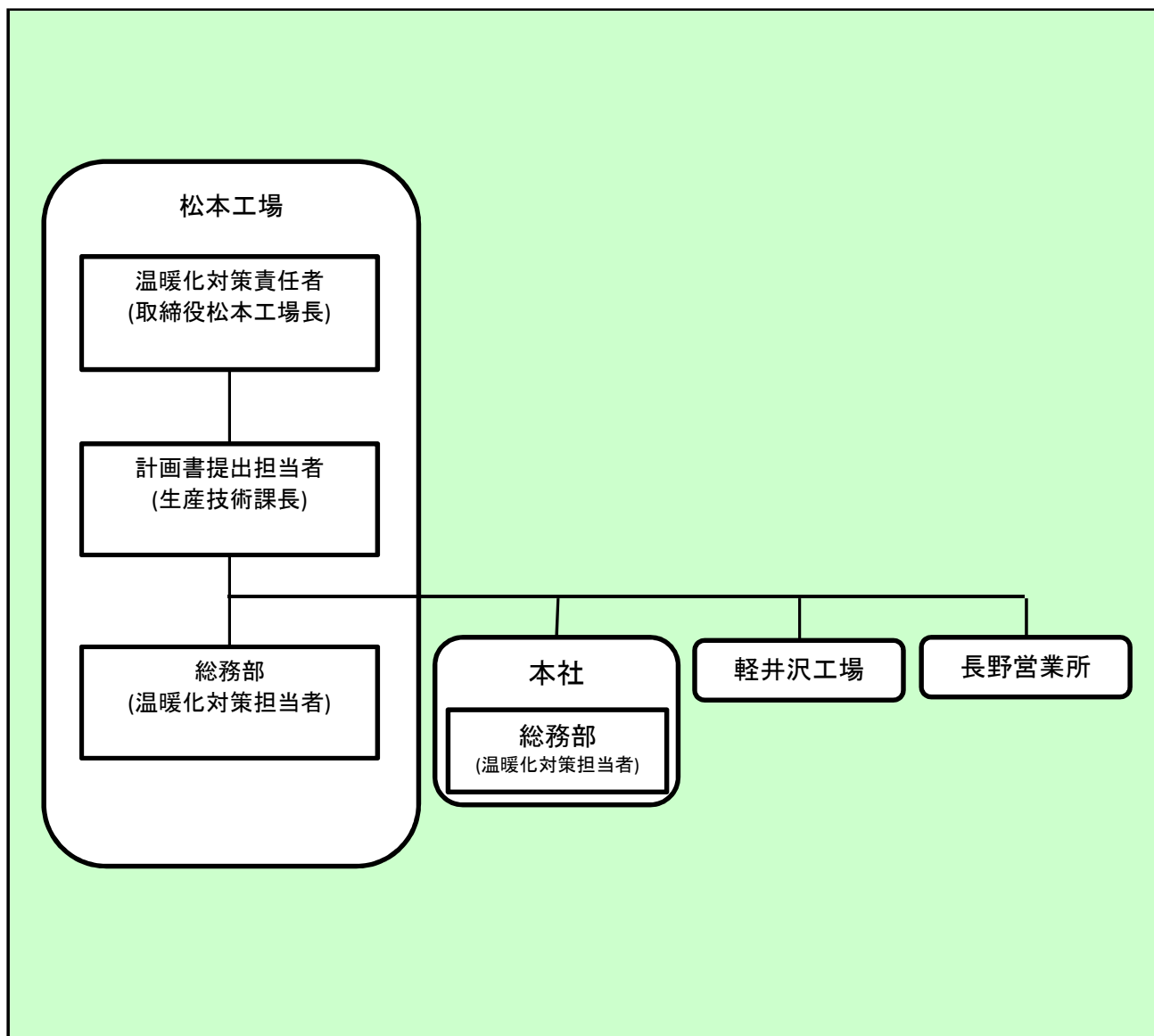
<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	場所：日穀製粉(株)松本工場 時間：9:00～17:00 担当部署：生産技術部 連絡先：0263-25-6360
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

企業活動による環境への影響を認識し、エネルギー及び資源の効率的な活用及び環境保全の推進を行う。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	4,510	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
25年度	調整後排出量	3,612	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	4,374	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	目標削減率	3.01	%	目標削減率	3.00	%		3
目標設定に関する説明	・エネルギー使用量の把握により社員の省エネ意識向上を図る							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	4,497	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	4,472	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
26年度	削減率	0.28	%	削減率		%		1.3
排出量等の増減理由	排出量減要因 ・松本工場 小麦工場の更新(自社製粉停止、省エネ機器導入) 排出量増要因 ・松本工場 そば製造部門で夜間操業の増加 ・松本工場 そば製造部門で再処理加工の増加							
第二年度	排出量	4,629	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	4,610	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
27年度	削減率	(2.64)	%	削減率		%		0.2
排出量等の増減理由	排出量減要因 ・松本工場 高速粉碎機モータの高効率化及びインバータ化 排出量増要因 ・松本工場 増産による稼働時間増加 ・松本工場 そば製造部門での夜間・休日操業の増加 ・松本工場 そば製造部門でのライン改修による試運転・調整運転の増加							
第三年度	排出量	4,620	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	4,594	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
28年度	削減率	(2.44)	%	削減率		%		0.2
目標の達成状況及び排出量の増減理由	排出量減要因 ・松本工場 高速粉碎機モータの高効率化及びインバータ化 ・松本工場 電力監視システムを用いた省エネ活動実施 排出量増要因 ・松本工場 増産による稼働時間増加							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	65	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	61	t-CO ₂	削減率	6.15	%
26年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	57	t-CO ₂	削減率	12.3	%
27年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	55	t-CO ₂	削減率	15.38	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	370799 殺卵機モータの高効率化	26	2	26	26
2	エネ起	370799 高速粉砕機モータの高効率化	26	5	27	4
3	エネ起	380752 LEDの導入	27	4		
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備(軽井沢工場)	kW	150	0	150	150	150

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	898		25	19	26
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,985	1	3,993	1	4,129	1	4,121
1,500k1未満	3	525	3	504	3	500	3	499
合計	4	4,510	4	4,497	4	4,629	4	4,620

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他				
合計	0	0	0	0
自動車総数	15	15	12	11
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

14 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

15 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	ノーマイカー通勤に対する社員の意識向上
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

16 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

17 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特になし
第一年度実績	特になし
第二年度実績	松本工場：制御盤ごとの電力遠隔監視システム導入(一部) 松本工場：工場内省エネパトロールの実施(1回/月) 松本工場そば部門：圧空配管エア漏れ調査、エア漏れ箇所修繕
第三年度実績	松本工場：制御盤ごとの電力遠隔監視システム拡張 松本工場：工場内省エネパトロールの実施(1回/月) 松本工場：各設備単位時間あたりの電気料金明記シールの貼り付け(一部)

18 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	松本工場：蒸気ボイラー3台の天然ガス化, 倉庫水銀灯のLED化 本社、営業所：およそ500灯の蛍光灯をLEDへ更新	
その他		